

第1号様式（第3条関係）その1

産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和3年度）

（特別管理産業廃棄物を除く。）

令和4年5月16日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川三丁目23番地の11

株式会社 リスト

氏名 代表取締役 遠藤 重雄

（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

電話番号 042-571-0010



運搬実績 ① 東京都内(八王子市除く。) ⇒ 東京都内(八王子市除く。)。 ② 東京都内(八王子市除く。) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③ 他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く。)	左記①～③のいずれかの実績 あり なし	許可番号	13 — 00 — 017058
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

産業廃棄物の収集運搬受託量 ※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】											
		百	十	万	千	百	十			一	小数点 以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点 以下6桁		
0100	燃え殻						0	●	000000	1300	紙くず						1	9	3	●	243000
0200	汚泥						9	●	618000	1400	木くず						1	0	4	●	389000
0300	廃油						1	●	377000	1500	繊維くず						0	●	●	000000	
0400	廃酸						0	●	317000	1600	動植物性残さ						4	●	●	078000	
0500	廃アルカリ						0	●	456000	1700	動物系固形不要物						0	●	●	000000	
0600	廃プラスチック類						1	●	1463000	1800	動物のふん尿						0	●	●	000000	
0700	ゴムくず						0	●	000000	1900	動物の死体						0	●	●	000000	
0800	金属くず						1	●	05466000	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの (例 焼却灰の溶融固化物等)						0	●	●	000000	
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず						1	●	43817000	5000	石綿含有産業廃棄物						0	●	●	000000	
1000	鉱さい						0	●	000000	6100	水銀含有ばいじん等						0	●	●	000000	
1100	がれき類 (建設廃材のコンクリートを含む。)						0	●	000000	6200	水銀使用製品産業廃棄物						7	●	●	837000	
1200	ばいじん						0	●	000000	合計							1	9	3	●	3461000

注1: がれき類などに該当するものであつても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)

注2: 金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであつても、「水銀使用製品産業廃棄物」又は「水銀含有ばいじん等」とマニフェストに記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。(0100～2000のコードに計上しないでください。)

注3: 「m」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

産廃・収運

第1号様式（第3条関係）その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く）

(1 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13-	00	-	017058
------	---------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	汚泥
コード	0200

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入)
※注1

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁
9	0						618000

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁
0							000000

運搬量合計
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁
9	0						618000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																														
		具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入																																			
		(焼却) () () ()				(埋立・海洋投入)																																			
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																																							
		百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	9 0 618000																																								
八王子市 ※注2	0 030000																																								
埼玉県																																									
千葉県																																									
神奈川県																																									
茨城県																																									
栃木県																																									
群馬県																																									
合計	9 0 618000																																								

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車（2t用）2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36.85	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	2.4	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

産廃・収運

第1号様式（第3条関係）その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く）

(2 枚目 / 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13	00	-	017058
------	---------	----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃油
コード	6300

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁
1 3 6	777000

第1号様式(その1)の
該当種類の数量欄へ
転記してください。

都道府県又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
	百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁
東京都 (八王子市を除く) ※注2	1 3 5	267000
八王子市 ※注2	1	510000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	1 3 6	777000

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入					
	(焼却) () () () (埋立・海洋投入)									
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁
東京都 (八王子市を除く) ※注2	1 3 6	777000								
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	1 3 6	777000								

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁
0	000000

運搬量合計 【A】+【B】	
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
百 十 万 千 百 十 一 十 分 十 分 十 分 十 分 十 分	少数点 以下6桁
1 3 6	777000

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について		【記載例】 2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車（2 t用）2台の場合	
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

産廃・収運

第1号様式(第3条関係) その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書(特別管理産業廃棄物を除く)

(3 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13-	00	-	017058
------	---------	-----	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃酸
コード	0400

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入)
※注1

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	分	十	分	十	分
0												
少数点以下6桁												
317000												

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
東京都(八王子市を除く) ※注2	0	171000
八王子市 ※注2	0	146000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	0	317000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)									
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。									
東京都(八王子市を除く) ※注2	0	317000								
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	0	317000								

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	分	十	分	十	分
0												
少数点以下6桁												
000000												

運搬量合計
[A]+[B]

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	十	分	十	分	十	分
0												
少数点以下6桁												
317000												

※注1：都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用)2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和 36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和 24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

産廃・収運

第1号様式（第3条関係）その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く）

(4 枚目 / 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13-	00	-	017058
------	---------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	炭アルカリ
コード	0600

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	(運搬先別内訳 ※注2)				(運搬先別内訳 ※注2)					
			中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
			具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など) (焼却) () () () (埋立・海洋投入)				運搬先に○を記入					
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。												
百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁												
0	456000	0	456000	0	456000		
東京都(八王子市を除く) ※注2 八王子市 ※注2 埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県 合計												
合計												
0 456000 0 456000												

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社) 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	
0	000000

運搬量合計 【A】+【B】 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁 万 万 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	
0	456000

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について				【記載例】 2tトラック6台、5tトラック2台、農弁車(2t用)2台の場合							
車両の総台数	12	台	車両の最大積載量の総和	36.85	t	車両の総台数	9	台	車両の最大積載量の総和	2.4	t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社リスト	13 - 00 - 017058
------	---------	------------------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類
コード	0600

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量		中間処理業者へ運搬したもの						最終処分業者へ運搬したもの		積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)						運搬先に○を記入			
		百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。						運搬先に○を記入			
1146 463000	東京都(八王子市を除く) ※注2	886 286000	1146 463000	焼却									
	八王子市 ※注2	260 177000											
	埼玉県												
	千葉県												
	神奈川県												
	茨城県												
	栃木県												
	群馬県												
	合計	1146 460000	1146 463000										

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
0 000000

運搬量合計 【A】+【B】
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
1146 463000

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社リスト	13-00-017058
------	---------	--------------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	繊維くず	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	1500	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	運搬先の都道府県又は八王子市				中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの				再生・売却 ※注3			
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。			
百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁		
0 000000	0 000000	東京都(八王子市を除く) ※注2	0 000000	東京都(八王子市を除く) ※注2	0 000000	八王子市 ※注2															
		埼玉県		埼玉県		千葉県		千葉県													
		神奈川県		神奈川県		茨城県		茨城県													
		栃木県		栃木県		群馬県		群馬県													
		群馬県		群馬県																	
		合計	0 000000	合計	0 000000																

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、應芥車(2t用)2台の場合
車両の総台数 12 台	車両の最大積載量の総和 36.85 t
車両の総台数 9 台	車両の最大積載量の総和 24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

産廃・収運

第1号様式（第3条関係）その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬業実績報告書（特別管理産業廃棄物を除く）

(9 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13-	00	-	017058
------	---------	-----	----	---	--------

この様式（第1号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	動植物性残さ
コード	1600

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式（その1）の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量
(委託を受け運搬したものを、自社運搬分は下方【B】に記入)
※注1

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
						4	078000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	0	000000
八王子市 ※注2	4	678000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	4	078000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)									
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	4	078000								
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	4	078000								

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

【B】自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
						0	000000

運搬量合計
【A】+【B】

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
						4	078000

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2 tトラック5台、5 tトラック2台、農芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数 12 台	車両の最大積載量の総和 36.85 t
車両の総台数 9 台	車両の最大積載量の総和 24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

産廃・収運

第1号様式(第3条関係)その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬実績報告書(特別管理産業廃棄物を除く)

(頁 枚目/ 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13 -	00	-	017058
------	---------	------	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器くず
コード	0900

⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

[A] 収集運搬受託量
(委託を受け運搬したものを、自社運搬分は下方[B]に記入)
※注1

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
			1	4	3		817000

都道府県又は八王子市	発生地別の収集運搬受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一
	少数点以下6桁	少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	1 4 3	817000
八王子市 ※注2	1 4 2	398000
埼玉県		
千葉県		
神奈川県		
茨城県		
栃木県		
群馬県		
合計	1 4 3	817000

運搬先の都道府県又は八王子市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入					
	(破砕) () () ()				(埋立・海洋投入)					
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一	百 十 万 千 百 十 一
	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁	少数点以下6桁
東京都(八王子市を除く) ※注2	1 4 3	817000								
八王子市 ※注2										
埼玉県										
千葉県										
神奈川県										
茨城県										
栃木県										
群馬県										
合計	1 4 3	817000								

第1号様式(その1)の該当種類の数量欄へ転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1
(排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
			0				000000

運搬量合計 [A]+[B]

【単位：トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	少数点以下6桁
			1	4	3		817000

※注1：都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。

※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。

※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について		【記載例】 2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用)2台の場合	
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

産廃・収運

第1号様式 (第3条関係) その2

令和3年度 産業廃棄物収集運搬実績報告書 (特別管理産業廃棄物を除く)

(12 枚目 / 12 枚中)

事業者名	株式会社リスト	13-	00	-	017058
------	---------	-----	----	---	--------

この様式(第1号様式 その2)は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物	⇒「廃棄物の種類」は第1号様式(その1)の種類のうちから1つを記入してください。
コード	6200	⇒「コード」は第1号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	発生地別の収集運搬受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	(運搬先別内訳 ※注2)												最終処分業者へ運搬したもの 運搬先に○を記入 (埋立・海洋投入)	積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3																															
		(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)																																													
		中間処理業者へ運搬したもの 具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)																																													
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。												【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																																			
百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点以下6桁
7 837000								7 101000																																							
0 736000								0 736000																																							
0 000000																																															
7 837000								7 837000																																							
7 837000								7 837000																																							

※注1：都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸ししたものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について	【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、農芥車(2t用)2台の場合								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">車両の総台数</td> <td style="width: 50%;">12 台</td> </tr> <tr> <td>車両の最大積載量の総和</td> <td>36.65 t</td> </tr> </table>	車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.65 t	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">車両の総台数</td> <td style="width: 50%;">9 台</td> </tr> <tr> <td>車両の最大積載量の総和</td> <td>24 t</td> </tr> </table>	車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t
車両の総台数	12 台								
車両の最大積載量の総和	36.65 t								
車両の総台数	9 台								
車両の最大積載量の総和	24 t								

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

特別管理産業廃棄物収集運搬業実績報告書（令和3年度）

令和4年5月16日

東京都知事 殿

【報告者】

住所 東京都国立市矢川三丁目23番地の11

氏名 株式会社 リスト
代表取締役 遠藤 重雄

電話番号 042-571-0010
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)



運搬実績 ①東京都内(八王子市除く。) ⇒ 東京都内(八王子市除く。) ②東京都内(八王子市除く。) ⇒ 他道府県又は八王子市 ③他道府県又は八王子市 ⇒ 東京都内(八王子市除く。)	左記①~③のいずれかの実績	許可番号	13 - 50 - 0010
	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	担当者電話番号	042-571-0010
担当者氏名	三田 和広	担当者電話番号	042-571-0010

特別管理産業廃棄物の収集運搬受託量

※自社運搬(排出者と運搬受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位：トン(t)/年】									
		百	十	万	千	百	十			一	小数点 以下6桁	百	十	万	千	百	十	一	小数点 以下6桁
0350	引火性廃油 (6003を除く。)					6	●	640000	6001	燃え殻 (有害)						0	●	000000	
0450	強廃酸 (6004を除く。)					0	●	634000	6002	汚泥 (有害)						0	●	000000	
0550	強廃アルカリ (6005を除く。)					0	●	215000	6003	廃油 (有害)						0	●	000000	
2150	感染性産業廃棄物				1	3	2	●	191000	6004	廃酸 (有害)						0	●	000000
2251	廃ポリ塩化ビフェニル					0	●	000000	6005	廃アルカリ (有害)						0	●	000000	
2252	ポリ塩化ビフェニル汚染物					0	●	000000	6006	鉍さい (有害)						0	●	000000	
2253	ポリ塩化ビフェニル処理物					0	●	000000	6007	ばいじん (有害)						0	●	000000	
2350	廃石綿等					0	●	000000	6008	廃水銀等						0	●	000000	
								合計					1	3	9	●	680000		

注：「m³」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

特管・収運

事業者名	株式会社 リスト	13-	60	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	引火性廃油
コード	0350

⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
 ⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2) (運搬先別内訳 ※注2)

【A】収集運搬受託量 （委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入） ※注1		
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		
百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	
6	640000	[A]

都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量	
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算	
	百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁
東京都 (八王子市を除く) ※注2	4	310000
八王子市 ※注2	2	310000
埼玉県	.	
千葉県	.	
神奈川県	.	
茨城県	.	
栃木県	.	
群馬県	.	
合計	6	640000

運搬先 の 都道府 県 又は 八王子 市	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)									
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。									
	百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁
東京都 (八王子市を除く) ※注2	6	640000	
八王子市 ※注2	
埼玉県	
千葉県	
神奈川県	
茨城県	
栃木県	
群馬県	
合計	6	640000	

【B】自社運搬 ※注1 (排出者と運搬者が自社)		
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		
百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	
0	000000	[B]

運搬量合計 【A】+【B】		
【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算		
百 十 万 千 百 十 一 万 万 千 百 十 一 A	少数点 以下6桁	
6	640000	[A]

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】 東京都へ申請している車両について			【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、塵芥車（2t用）2台の場合		
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85	車両の総台数	9 台
				車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
 収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	強酸
コード	0450

⇒「産業廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。

⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

[A] 収集運搬受託量
 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方[B]に記入)
 ※注1

【単位：トン(t)/年】
 「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小	少数点
							点	以下6桁
0								634000

第2号様式(その1)の
 該当種類の数量欄へ
 転記してください。

[B] 自社運搬 ※注1
 (排出者と運搬者が自社)

【単位：トン(t)/年】
 「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小	少数点
							点	以下6桁
0								000000

運搬量合計
 [A]+[B]

【単位：トン(t)/年】
 「m」「kg」は「t」に換算

百	十	万	千	百	十	一	小	少数点
							点	以下6桁
0								634000

(収集運搬受託量の発生地別内訳 ※注2)

(運搬先別内訳 ※注2)

都道府県 又は 八王子市	発生地別の 収集運搬 受託量								
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算								
	百	十	万	千	百	十	一	小	少数点
								点	以下6桁
東京都 (八王子市を 除く) ※注2	0								634000
八王子市 ※注2									
埼玉県									
千葉県									
神奈川県									
茨城県									
栃木県									
群馬県									
合計	0								634000

運搬先の 都道府県 又は 八王子市	中間処理業者へ運搬したものと 最終処分業者へ運搬したもの										積替保管施設へ 運搬したもの										再生・売却 ※注3																																				
	具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破碎など)										運搬先に○を記入																																														
	(焼却) () () () () () () () () ()										(埋立・海洋投入)																																														
	【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。																																																								
	百	十	万	千	百	十	一	小	少数点	百	十	万	千	百	十	一	小	少数点	百	十	万	千	百	十	一	小	少数点	百	十	万	千	百	十	一	小	少数点	百	十	万	千	百	十	一	小	少数点												
								点	以下6桁									点	以下6桁									点	以下6桁									点	以下6桁									点	以下6桁								
東京都 (八王子市を 除く) ※注2	0								634000																																																
八王子市 ※注2																																																									
埼玉県																																																									
千葉県																																																									
神奈川県																																																									
茨城県																																																									
栃木県																																																									
群馬県																																																									
合計	0								634000																																																

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】 東京都へ申請している車両について		【記載例】 2tトラック5台、5tトラック2台、廃芥車(2t用)2台の場合	
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	強酸アルカリ	⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	0550	⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1	発生地別の収集運搬受託量	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例:脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入					
		【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算				【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算し数字を記入してください。					
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 0 215000	【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 0 215000	(焼却) () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()
東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000	東京都(八王子市を除く) ※注2 0 215000
埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県	埼玉県 千葉県 神奈川県 茨城県 栃木県 群馬県
運搬量合計 【A】+【B】 【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000	合計 0 215000

※注1: 都内(八王子市を除く。)で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2: 収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分(八王子市分を除く。)と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3: 自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。(マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。)

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック6台、5 tトラック2台、塵芥車(2 t用)2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の最大積載量の総和	36.85 t
車両の総台数	9 台	車両の最大積載量の総和	24 t

注: 車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。

事業者名	株式会社 リスト	13-	50	-	017058
------	----------	-----	----	---	--------

この様式（第2号様式 その2）は、必要枚数をコピーし廃棄物の種類ごとに作成してください。
収集運搬を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

産業廃棄物の種類	感染性産業廃棄物	⇒「廃棄物の種類」は第2号様式（その1）の種類のうちから1つを記入してください。
コード	2150	⇒「コード」は第2号様式（その1）の0350から6008までのうちから1つを記入してください。

【A】収集運搬受託量 (委託を受け運搬したもの。自社運搬分は下方【B】に記入) ※注1 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	発生地別の 収集運搬 受託量 【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算 百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	中間処理業者へ運搬したもの				最終処分業者へ運搬したもの				積替保管施設へ 運搬したもの	再生・売却 ※注3
		具体的な処分方法を記入(例：脱水、焼却、破砕など)				運搬先に○を記入					
		【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。				【単位：トン(t)/年】 「m」「kg」は、「t」に換算し数字を記入してください。					
百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁	百 十 万 千 百 十 一 少数点 万 万 万 千 百 十 一 以下6桁
1 3 2 191000	9 9 306000	東京都市部(八王子市を除く) ※注2	1 3 2 191000	焼却	○	東京都市部(八王子市を除く) ※注2	9 9 306000	焼却	○		
	3 2 885000	八王子市 ※注2				八王子市 ※注2	3 2 885000				
		埼玉県				埼玉県					
		千葉県				千葉県					
		神奈川県				神奈川県					
		茨城県				茨城県					
		栃木県				栃木県					
		群馬県				群馬県					
		合計	1 3 2 191000			合計	1 3 2 191000				

※注1：都内（八王子市を除く。）で積み込み又は積み卸したものが対象です。
 ※注2：収集運搬受託量の発生地別内訳及び運搬先別内訳は、東京都分（八王子市分を除く。）と八王子市分（八王子市⇒八王子市以外の東京都内）をそれぞれ分けて記入してください。なお、（八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県）の運搬実績は報告対象外です。
 ※注3：自社の積替保管施設で有価物抜き取りを行った場合の抜き取り量や、売却先へ直接運搬した場合、「再生・売却」欄に記入してください。（マニフェストの交付がないものは、集計から除いてください。）

【確認欄】	東京都へ申請している車両について	【記載例】	2 tトラック5台、5 tトラック2台、塵芥車（2 t用）2台の場合
車両の総台数	12 台	車両の総台数	9 台
車両の最大積載量の総和	36.85 t	車両の最大積載量の総和	24 t

注：車両の最大積載量の総和及び登録車両台数と収集運搬受託量を比較し「t」で計算されているか確認してください。